

保護者各位

千代田区立お茶の水小学校

校長 塚田 俊雄

平成18年度 外部評価について

12月末に実施いたしました『本校の教育活動に関するアンケート』を実施しましたところ、たくさんの保護者の方がご回答くださいました。ありがとうございました。皆様からいただいたアンケート結果や行事、学校公開、道徳地区公開講座などでいただいているご意見や感想、子どもたちからのアンケート結果、学校運営連絡協議会や外部評価アンケートのご意見をもとに、現在来年度の計画を立てているところです。なお、記述式でいただきましたご意見・感想などにつきましても、内容別にまとめ、全職員で閲覧し、それぞれの校務分掌、立場で受け止めて、来年度の計画、日々の教育活動に生かしていくことを共通理解しているところです。結果、考察は以下の通りです。

【基本的な考え方】

- A とてもそう思う・あてはまる
- B そう思う・だいたいあてはまる
- C あまり思わない・あまりあてはまらない
- D まったく思わない・まったくあてはまらない
- E わからない

各設問に対する回答として、AとBを合わせて80%以上であれば、「おおむね理解を得られた」という判断をしました。C、D評価および記述をいただいたものについては、学校全体で分析・検討の上、来年度以降の教育活動に生かしていきたいと考えています。

【結果・考察】

		A	B	C	D	E	計	(A+B) (全体-E)
設問1	お子さんは、楽しく安心して学校にきていますか。	160	68	6	0	1	235	228
		68%	29%	3%	0%	0%	100%	97%

【考察】

AとBを合わせて97%と高い評価になりました。しかし、相談ポストに「傷付けるような言葉を言われていやだった」「クラスでまだたく子がいていやな時がある」などの記述もありました。学校がどの子どもも安心して楽しく過ごせる場になるよう、指導力向上、児童理解に努めてまいります。

設問2	お子さんは、学校に仲のよい友達がいるといっていますか。	145	81	8	0	1	235	226
		62%	34%	3%	0%	0%	100%	97%

設問3	お子さんは、クラスの一員として安心して過ごしていますか。	127	97	9	0	2	235	224
		54%	41%	4%	0%	1%	100%	96%

【考察】

けんかやトラブルはあると思います。言葉の乱暴な子や友達とのかかわり方がうまく出来ない子もいます。教師の指導力を高め、他者を傷つける言動を決して見逃さない、よい時は認め、誉めてあげる、その姿勢が子どもにも伝わっていくような指導を大切にしていきます。すべての子どもをすべての教職員で育てていく体制をさらに確立していきます。

設問4	お子さんは、学習したことや学習の仕方が身についていると思いますか。	85	136	18	1	0	240	221
		35%	57%	8%	0%	0%	100%	92%

設問5	学校・教師はわかる授業に取り組んでいると思いますか。	104	115	9	0	7	235	219
		44%	49%	4%	0%	3%	100%	96%

【考察】

学年、学級で評価に差がでた項目の一つです。この評価、記述を真摯に受け止め、今後も『わかる授業』を目指して努力していきます。授業力の向上に校内体制で取り組んでいきます。

設問6	教師は、子どもたちの間違っただ行動には厳しく指導してくれると思いますか。	106	114	6	1	7	234	220
		45%	49%	3%	0%	3%	100%	97%

【考察】

高い評価になりました。今後も継続して学校、家庭、地域が一体となって子どもに目をかけ、気をかけ、声をかけていきましょう。正すべき行動が見られた時には、厳しくそして温かく指導していきます。

設問7	学校だより、学年だより、全日の学校公開、ホームページ等を通して、本校の教育活動や子どもたちの姿がわかりやすく伝わっていますか。	74	142	12	0	5	233	216
		32%	61%	5%	0%	2%	100%	95%

【考察】

ホームページが充実していない、情報に偏りがあるという記述もいただきました。学校で起きていること、ご理解していただきたいことをタイムリーに伝えていく努力をしていきます。お気づきの点は、担任、副校長、校長にお話してください。保護者会、保護会全体委員会、学校だより、メール、アンケートなど通して、一方通行に終わらない情報交換をしていきたいと考えています。

設問8	今年度の生活指導の重点は、「あいさつ」と「聞く態度」についてです。現在の生活指導は充実していると思いますか。	51	135	35	2	11	234	186
		22%	58%	15%	1%	5%	100%	83%

【考察】

一番低い評価です。1学期も低い評価でした。記述にも「以前はもっと気持ちのよい挨拶をしてくれていた。」「学校や地域ですれ違っても無言である」などの意見が多くありました。私たちも感じていることです。全職員で学校の課題と受けとめ、自ら気持ちのよい挨拶を実践しながら、指導に努めて参ります。

「挨拶や聞く態度」については、本校の生活指導の重点目標になっています。誰に対しても自分から進んでさわやかな挨拶ができることをめざし、学級、学年、学校全体、全職員で取り組んでいきます。挨拶の定着には、ご家庭でのご協力も不可欠です。学校、地域、家庭と連携し、みんなで育てていきたいものです。

設問9	人権教育(自分や他者を尊重する態度の育成)は、充実していると思いますか。	46	148	18	4	20	236	194
		19%	63%	8%	2%	8%	100%	90%

【考察】

人権教育……人権教育が学校でどんな形で進められているかよくわからない……という記述が多くありました。人権教育の充実をめざし、本校では、道徳地区公開講座、1学期「ふれあい月間」、2学期「トライ&チャレンジ月間」、3学期「なかよし月間」などを設け、日常生活の中の、身近なことから自分や他者を尊重する態度、思いやりの心を育てています。すぐに、身に付く力、身に付いたことがわかる力ではありませんが、子どもの心を刺激し、心に響かせていくことが大切です。各自目標を掲げ、振り返え反省するなどの工夫を行っていますが、学校、教室は楽しく、安心して過ごせる空間であることを保障していくよう大人の指導力を高めていきます。より理解していただくために、保護者会、全体委員会、道徳地区公開講座、学校だよりなどを通して情報発信に努めていきます。

設問 10	危険防止・児童の安全確保のための、安全対策は充実していると思いますか。	92	131	8	0	4	235	223
		39%	56%	3%	0%	2%	100%	97%

【考察】

見守り隊へのご協力ありがとうございます。家庭、地域の方々、関係諸機関のご協力があつてこそその安心・安全です。「門が開いていることがある。まだまだ、安心とは言えない」という記述もありました。それぞれのお立場でお気づきの点、ご意見、ご示唆などありましたらお知らせください。一つ一つ改善してまいります。

◎ よさはさらに継続、伸長させ、課題については、一層の指導の改善・工夫に努めていきます。来年度もご協力をよろしく
お願いいたします。 (学校評価委員会)